

こ あ ん な い

重度障がい児・訪問教育の 生活と発達を支える学習会

○日時:平成25年 **6月8日(土) 13:30~17:00** 講演内容 **③と①**
場所 始良市 加治木福祉センター ☎0995-63-2080 会議室 (JR加治木駅 近く)

9日(日) 9:00~12:00 講演内容 **②と④**

霧島市 「サン・あもり」 ☎0995-43-3373 研修室 (ホテル京セラ 裏)

* その他 **8(土)の夜(7~9時)に講師の先生を囲んでの交流・懇談会も有り**
宿泊希望者は、連絡先へ申し込み(サン・あもり 近くの宿舎)

○講師: **木下博美さん**(京都・舞鶴特別支援学校 教諭 全訪研副会長)
内容 ①重度障がい児教育や訪問教育がつなぐ学校文化・地域ネットワーク
②訪問教育・重度障がい児の授業づくり

下川和洋さん(東京・NPO法人地域ケアさぽーと研究所 元学校教員)

ホームページ: 医療的ケアが必要な子どもと学校教育

③医療的ケアと生活支援
④意思伝達装置マイトビー(視機能)による学習支援

○参加費:教職員、医療・福祉関係者 **2,000円 (1日参加は1500円)**

保護者 1,000円 (1日参加700円)

□ 全国訪問教育研究会(全訪研)とは

訪問教育が国の制度として行われたのは1979年ですが、スタート時点から多くの困難と課題を抱えていました。そのため、訪問教育 担当者同士の情報交換と研究交流の機会が切実に求められていました。

いくつかの地域で訪問教育の研究会が生まれ、次第に他の県や全国的な訪問教育の実態についての関心が高まってゆきました。そうした関心の高まりの中、全国訪問教育研究会は訪問教育や重症心身障害児の子ども達の発達を願う教員や研究者によって1988年に結成されました。結成当初51名だった会員は、現在200余名となり保護者の方も会の一員として活躍されています。全国訪問教育研究会の主な活動は...

・年1回の全国大会の開催 (後援:文部科学省、厚生労働省、全国特別支援学校校長会、重症心身障児者を守る会)

・機関紙「こんにちは」発行

・研究誌「訪問教育研究」発行

・4年に1度の全国訪問教育実態調査

...等、訪問教育についての情報交換や実践・研究交流を継続的に行っています。

□ 南九州訪問教育研究会は

2013年、全国にある地域訪問教育研究会の中で、鹿児島や宮崎を中心にした南九州の訪問教育や重症心身障害児教育に関心のある教職員や研究者・福祉関係者・保護者で結成されました。実践や研究の交流や学習会などを推進しています。

主催 南九州訪問教育研究会 会長: 内田芳夫(南九州大学 人間発達学部 教授 鹿児島大学名誉教授)

連絡先: 牧之原養護学校 西園 祐子 (自宅 ☎・FAX 0995-67-1159)

後援 全国訪問教育研究会